

# Nadja

Makonde Milele

## アフリカ・マコンデ族の文化交流ツアー 福岡・大分公演 2019

10/13 (日) 福岡市中央区

ブラックミュージックカフェバー **B・B・kenchan**

福岡市中央区舞鶴1-8-30 PRISMO21ビル4階

※親富孝通り(親不孝通り) 交番前

出演：Nadja (ナジャ) Vo、gui・Papou (パプウ) Dr、pre・横尾克彦Bass

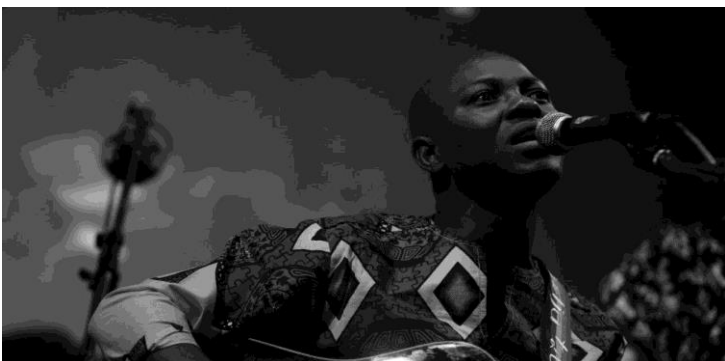
開場：19:00

開演：19:30

料金：¥2500 (要オーダー)



### Nadja (ナジャ) プロフィール



1987年モザンビーク共和国・カーボデルガド州・ムエダ生まれ。ペンバ在住。マコンデ族。モザンビークを代表するミュージシャンであるナルグンド(小)を叔父に持ち、幼少期よりアフロルンバを基盤とするアフロミュージックを学ぶ。5歳までに悲惨な内戦を経験しており、その壮絶な記憶が争いごとを恐れ、平和を心から望む、精神の一要素となっている。18歳で最初のバンドを組織。2010年バンダムーナを結成、民族の誇りや社会問題を作詞作曲し歌い上げる。モザンビーク最大級の音楽祭での受賞や行政の社会貢献イベントや大統領選挙のキャンペーンアーティストとしても起用され、精力的に活動を展開中。近年はモザンビーク大統領夫人とスワジランド王妃のセレモニー等、政府要人の会合での演奏が多い。また彼の在住地区であるスラムの子供・青年たちの可能性を切り開くため、ペンバ美化活動やスラム学舎・寺子屋での読み書き、算数、音楽、公衆衛生教室などにも注力している。ペンバ青年協同組合(政府公認)PVM代表。

### Papou (パプウ) プロフィール



マリ共和国バマコ出身。伝統音楽家(グリオ)。父親は歌手。グリオの家庭に生まれ、幼少の頃からアフリカンパーカッションのタマやドゥンドゥン・ジェンベを演奏し、マリの伝統音楽の継承に携わる。アフリカンギターのンゴニを始めてからはその奇才ぶりを発揮。マリ各地から招待され演奏を行う。数々のアーティストやグリオのアフリカ公演に参加。若手ながら、その技術の高さと創造性に満ちた奏法で国内外で定評を得る。マリ国内では「バベンバ・インターナショナル」に所属し、グループ唯一のンゴニ奏者として数々のフェスティバルなどに出演